



あんじょう 市議会だより

第72号 | 令和7年11月1日(2025年)
9月定例会

〔主な内容〕

- 2頁 議案質疑・委員会審査
- 6頁 一般質問のあらまし
- 13頁 議案などの審議結果
- 14頁 委員会の調査報告
- 15頁 議会体験講座報告等



表紙は安城農林高等学校の生徒さんの活動です。詳細は裏表紙をご覧ください。

令和6年度決算を認定

一般会計の実質収支は、34億円余の黒字

9月1日から26日までの26日間の会期で9月定例会が開かれました。令和6年度決算のほか、に条例改正、補正予算、請願などを審議しました。

令和6年度一般会計、特別会計と企業会計では、決算特別委員会を設置し、集中審査の結果、原案どおり認定しました。ここでは、決算と議案に対して行われた質疑の一部を掲載します。

認定1号

子育て

子育て世帯訪問支援事業の実績は？

Q 令和6年度は訪問家庭件数が15件、延べ派遣回数が466回となっているが、具体的な実績は。



A 多胎児の妊娠中または産後12カ月以内の家庭への訪問件数が8件、延べ派遣回数が257回、食事の準備、掃除、洗濯、買い物などの家事支援と、離乳食の調理や授乳のサポートなどの育児支援を実施した。また、養育環境等に問題があり、支援が必要な18歳未満の子どもがいる家庭への訪問件数は7件、延べ派遣回数が209回、家事支援と保育園の送迎などの育児支援を実施した。

認定1号

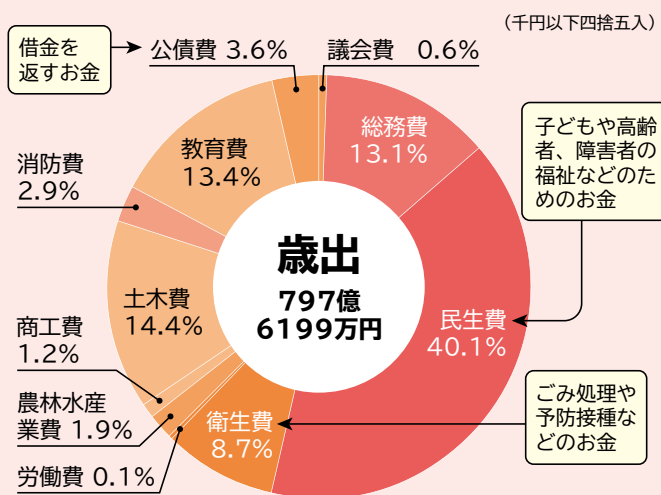
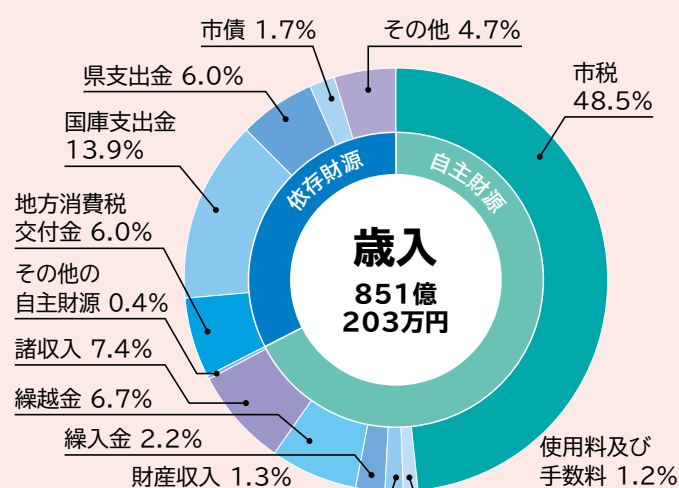
出産

産後ケア事業の利用人数が増加した理由は？

Q 延べ利用人数が令和5年度200人から令和6年度364人と大幅に増えた理由は。

A 産後ケアの認知度が高まったことにより、宿泊型、日帰り型及び短時間型の利用者数が前年度より増加したことと、令和6年度から訪問型を新たに開始したことが最も大きく影響している。

令和6年度一般会計決算



税金の使い方を議会がチェック



認定1号

防犯

街頭防犯カメラの設置状況

Q 街頭防犯カメラは、どのような場所に何台設置されているか。



A 令和5年度までは、子どもたちを見守るための通学路周辺や、不特定多数の人が往来し犯罪発生危険性が高い駅周辺などに200台設置してきた。令和6年度は、通学路周辺に26台と、町内会の要望に基づき、住民の目が行き届きにくい場所や住宅密集地に74台の合計100台設置した。

認定1号

防災

備蓄用トイレセットを新たに購入

Q 備蓄用トイレセットは、どのようなものを何セット購入したのか。また、何人の何日分の備蓄になるか。



A 各避難所施設の既設トイレなどで使用する便袋と凝固剤がセットになった携帯トイレ12万2700個を購入した。これは排泄を1人1日5回と想定し、8180人の3日分となる。これまで購入したものと合計すると、安城市備蓄計画で目標としている1万3400人の3日分となった。

令和6年度特別会計別決算

(千円以下四捨五入)

会計名(事業)	歳入	歳出
国民健康保険	150億1898万円	144億1122万円
土地取得	315万円	242万円
有料駐車場	3億5963万円	2億5043万円
安城桜井駅周辺 特定土地区画整理	5億491万円	5億491万円
介護保険	112億7533万円	112億1606万円
後期高齢者医療	31億3944万円	31億2792万円

一般会計…行政の基本的な経費を市税などを主な財源として経理する会計
特別会計…事業目的を限定し、特定の歳入を特定の支出に充てて経理する会計

令和6年度企業会計別決算

水道事業会計

(千円以下四捨五入)

区分	収入	支出
収益的収支	34億3240万円	29億7567万円
資本的収支	5億1875万円	13億2721万円

下水道事業会計

(千円以下四捨五入)

区分	収入	支出
収益的収支	31億8516万円	30億8876万円
資本的収支	14億5107万円	28億4482万円

※収益的収支…経営活動により発生する収支
※資本的収支…施設を建設・整備するための収支

保育園等でおむつのサブスクを開始

Q 保育園等で保護者の利便性向上のため、令和6年12月からおむつのサブスク(定額制サービス)を開始した。サービスの内容は。

A おむつとおしりふきのセット及びエプロンと手口拭きのセットの2種類。いずれも定額で、保護者が提携業者と直接契約することで、定期的に必要な量のセットが通園先に届けられる。

Q 保護者と園、双方の声は。



A 保護者からは、「おむつやエプロンなどを毎日園に持参しなくてもよくなり楽になった」、「行き帰りの荷物が減り、洗濯物も減ったので、助かっている」の声がある。保育士からも、登園時のおむつ等荷物の確認作業が減るとともに忘れた場合の対処もなくなったため、保護者や園児との会話がこれまでよりできるようになったと好評である。

住宅耐震対策補助事業

Q 木造耐震診断基準は、耐震性を有し震度6強の地震に対して「一応倒壊しない」とされる判定値を1.0としている。

民間木造住宅耐震診断122件について、判定値の最小値、最大値及び平均値は。

A 判定値の最小値は0.04、最大値は0.74、平均値は0.33。

Q 一般型木造住宅耐震改修費補助金を交付した16件について、改修費の最小と最大、並びに建物概要と改修前後の判定値は。また、平均改修費は。

A 改修費の最小は120万円。平屋建て、延べ26.5平方メートル。判定値は0.54から1.44に向上。最大は585万6000円余。平屋建て、延べ81.57平方メートル。判定値は0.39から1.09に向上。
改修費の平均は238万2000円余。

三河安城交流拠点・アリーナプロジェクトが進行中

Q 三河安城交流拠点・アリーナの運営に係る検討業務の内容、委託事業者が入った打ち合わせの回数は。

A アリーナの施設活用や運営計画等の専門的知見を有するコンサルタントに、包括的な助言や三河安城交流拠点検討審議会の開催支援を受けるもので、指定管理者制度に加えて公共施設等運営権などの権利設定に向けた検討を行った。オンラインと対面合わせて92回の打ち合わせを実施した。

認定1号

財政

ふるさと納税の新たな取り組み

Q 令和5年度は、実質収支にあたる市民税影響額がマイナス7億9700万円だったが、令和6年度の市民税に与える影響額はどのくらいあったか。また令和6年度実施した新たな取り組みは。

A 令和6年度のふるさと納税制度に係る、本市の市民税に与える影響額は、マイナス9億1800万円。新たな取り組みとして、検索連動型広告の導入や、新規ポータルサイトの採用、広報あんじょうに影響額を掲載した。

認定1号

SDGs

高校生がSDGsに取り組む地元企業へインタビュー！

Q 地元高校生が地域の企業が行うSDGs活動取材する「高校生SDGsインタビュー事業」の概要、実績及び参加した高校生や事業者からの感想は。



A 高校生がSDGsに取り組む地元企業への取材活動を通じて、SDGsを考えるきっかけや社会とのつながりを作ることで、自らの将来の視野を広げることを目的としている。安城高校、安城学園高校の生徒12人が登録企業13社を訪問。高校生からは「地元企業に関心を持つようになった」、企業からは「自社の取り組みを若い世代に周知できた」との声があった。



議案
82号

水道料金の改定

Q 令和8年4月1日以降に、水道料金を引き上げる要因のひとつに県営水道料金の値上げがある。県営水道への支払額と、市の料金収入の増加額の見込みは。

A 県への支払額は1年あたり約8000万円増、市の料金収入は約4億円増の見込み。

Q 支出と収入に3億2000万円の差がある。県営水道料金の値上げ以外で支出が増える要因があるのか。

A 原材料費や人件費の高騰による建設改良費及び委託料の増額に加え、新たに避難所までの管路の耐震化整備費用を見込んだため。



議案84号
一般会計

図書館情報館ICT機器更新事業

補正額：6億2500万円(令和8年度までの債務負担行為※)

Q 図書館情報館ICT機器更新事業について、債務負担行為の補正の概要は。

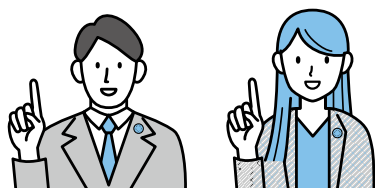


A 図書館情報館をはじめ、地区公民館等のサービスポイントや、市内小中学校の学校図書館を結ぶネットワークを制御する機器を更新する。また、図書館システム及び利用者用端末、業務端末のほか、サーバー関連機器などの更新を行うと同時に、利用者カードのスマホ対応など新規機能の追加を行う。

※年度をまたぎ支出の契約などをするもの

議員が聞いた！

ここが 知りたい



一 般 質 問

一般質問では、市政全般にわたって事業の執行状況や将来に対する方針等、皆さんの生活にかかわる大切な内容について質問を行います。

今定例会では13人の議員が質問をしました。議員1人あたりの持ち時間は質問と答弁を合わせて1時間以内です。ここでは、内容を要約して掲載しています。未掲載の質問などは、映像配信や会議録(11月下旬掲載予定)でご覧いただけます。議員ごとに掲載の映像配信QRを読み取っていただくと、一般質問の冒頭から映像がご覧になります。

一般質問や閉会日にはライブ中継を実施しています。次回の日程については裏表紙をご覧ください。

安城市議会

検索



【映像配信】



【会議録】

左のQRを読み取ってご覧ください。
※パケット・通信料がかかります。

安城創生会

いしかわ
石川 いくこ 議員

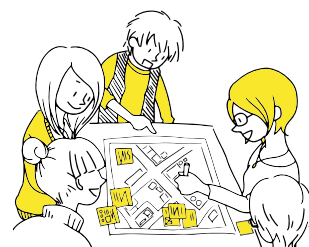
録画配信中



新たな価値を創造するまちづくりについて

問 エリアマネジメントの導入に向けて、市の具体的な取り組み方針は。

答 まちづくり講師派遣やマチナカプレイスメイキング制度を継続しつつ、エリアマネジメントにより、住民の定住促進や事業主による事業の継続等、地域の求心力が高められるまちづくりを市民の皆様とともに進めていく。



道の駅デンパーク安城について

問 4月の新オープン後の実績と今後のでんまるしえとの連携は。

答 地元特産品等が中心の売り場に一新し、好調な売上実績となった。今後も地元農産物をPRするイベントを開催する等、JAあいち中央と連携して相乗効果を生み出す。



道の駅デンパーク安城

第2次安城市雨水マスタープランについて

問 施策の実施状況と中間評価への対応は。

答 県と市により河川改修などを推進。また、雨水出水浸水想定区域の指定を行った。気候変動を踏まえた計画降雨量にするなどマスタープランの見直しを検討し、令和8年3月までに公表予定。

◆その他の質問…三河安城交流拠点・アリーナについて

みらいの風

くつな みゆき
沓名 美由起議員

録画配信中



ごみ減量について

問 ごみ焼却に伴い発生する焼却灰を減らすため、市内で生ごみの堆肥化やバイオガス化施設の整備に取り組む考えはあるか。

答 新たな施設整備に取り組む考えはないが、国のバイオマスに対する取り組みを注視しながら、情報収集を行っていく。

外国にルーツのある子どもたちへの支援について

問 日本語初期指導教室への通学が困難な子どもたちに対し、今後どのような改善をする方針か。

答 バスによる送迎や学校への日本語指導員の派遣、教室の増設など、今後子どもたちを支援する機会を広げられるよう研究する。



水泳教育について

問 いざというときの自己救命スキルを学ぶことが重要。そういった指導を取り入れている学校はあるか。また市内全体への展開は。

答 水に潜る、浮く、呼吸するなどの技能を身に付ける授業を行っている。今後も命を守ることを意識した指導を各学校に促していく。



新自民の会

しらやま まつ み
白山 松美議員

録画配信中



新庁舎について

問 現在までに審議会の内容は公表してきたが、市の具体的な思いは示してこなかった。1年前と比べ、より具体的な考えや意志をお持ちと思うが、現在の市の考えや意志は。

答 初めに、整備場所については、災害時における安全性、アクセスの良さ、整備に係るコストや期間、まちづくりとの整合性の観点から考える。次に、規模については、現庁舎の狭あい化の問題を解決し、行政機能を十分に果たせる規模を目指す。最後に、機能については、災害対応、市民サービス、自然環境への影響、職員の執務環境の4つの視点から整備を行いたいと考えている。



安城市役所庁舎

期日前投票所の増設について

問 今年7月20日の参議院選挙において、投票者数に占める期日前投票者数の割合は44.2%と約半数、前回の市議会議員選挙は33.7%と3分の1と、投票日の意味がかなり薄れている。期日前投票所の増設について市の考えは。

答 期日前投票所の増設は有権者の利便性向上につながる有効な方法と認識している。できるだけ早期に実施の検討をする。





■ 安城ものづくりネットについて

問 9月5日の安城ものづくりネットの内容は。

答 変化する時代に対して「攻める」をテーマに、生成AIを活用した新商品開発や宇宙産業への参入、インターネットを駆使した新規顧客開拓など、市内企業の新たな取り組みを紹介し、新事業や新製品の創出のきっかけをつくる。強みを生かした攻めの戦略を考えるグループ討議の開催、スタートアップとの連携や宇宙産業に関する最新情報の提供も行う。



グループ討議

■ STATION Aiとの連携について

問 MIKAWA MONO TECHの内容と実績は。

答 STATION Aiに入居のスタートアップ5社が、技術やアイデアをプレゼンテーション。市内からは16社のものづくり企業が参加。

問 参加企業の感想と今後の予定は。

答 「課題解決の糸口が見えた」、「導入を検討したい」など前向きな感想。参加企業とスタートアップとの相互理解が深まった。今後も交流を継続し、経営上の課題解決を促進する。また、市内製造業の特長や強みをSTATION Ai会員企業に知ってもらう機会も創出し、新たな事業分野に向けた連携を目指す。



プレゼンテーション風景



■ 参議院選挙から見る、今後の課題について

問 北庁舎7階にある期日前投票所が、非常に混雑していた。へきしんギャラクシープラザなども適切かと思うが、市の考えは。

答 誰もが利用しやすい場所であると思うが、宣誓書の記載場所や受付時にお待ちいただくスペースが必要。特殊な事案に対応するためにも、選挙管理委員会事務局の近くが望ましい。

問 投票率をあげるために、市内全高校生に「選挙出前トーク」を受ける機会を設けてはどうか。また、投票済証のデザインに明るい選挙ポスターの入選作品や選挙速報のQRコードを付けるなど、動機付けになるのでは。

答 より多くの高校に積極的に働きかける。投票済証は、本市ならではのデザインを検討する。



■ 持続可能な「安城七夕まつり」について

問 開催時期は、暑さ軽減のため開催時期を変える、文化伝統行事であるから変えない方がいい、2つの意見があるが、市長の見解は。

答 長い年月、地元商店街が築き上げてきた歴史や伝統を守ること、何より子どもたちが夏休みに見せる楽しそうな表情を目の当たりにすると、当分の間は、開催時期を変更せず、現状のまま進めたい。来年度以降も、熱中症対策をしっかりと講じながら、まつり全体をより安全に、安心して楽しんでいただけるよう努力していく。



会場内に涼を届けた「ミスト扇風機」

日本共産党
安城市議員団

もりした さち こ
森下 様子議員

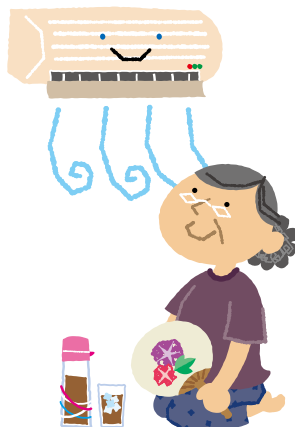
録画配信中



エアコン設置・修繕費の補助

問 低所得世帯へエアコン設置・修繕費の補助をするべきでは。

答 社会福祉協議会が生活資金の貸付を実施しており、エアコンの購入が難しい方から相談があった場合は、この貸付をご案内している。このため、エアコンの設置や修繕に対する助成は、現時点で実施する考えはない。



就学援助

問 支給対象世帯の収入基準は生活保護基準の1.2倍だが、変化はあるのか。

答 30代の父と母、小学生1人の3人世帯を例に、2013年から2023年まで年収425万円で増減はない。法改正により2024年から収入基準は420万円と見直しをした。

問 対象枠を広げるべきでは。

答 令和7年度の就学援助非認定者数のうち、保護基準1.3倍以下で非認定となったのが7人と増加していることから、基準の適正化に向けて議論を重ねる。



安城創生会

みやざき ちはる
宮崎 千春議員

録画配信中



子どもの読書活動推進について

問 子どもたちに与えられている学習用タブレット端末で、図書情報館の電子書籍を読める仕組みを作ってはどうか。

答 学校図書館IDと図書情報館の電子書籍を連携する仕組みを構築し、学習用タブレット端末で電子書籍を読めるようにする。



多文化共生拠点の整備について

問 青少年の家を多文化共生拠点施設として供用開始するまでの現時点でのスケジュールは。

答 令和8年度に設計、9年度に改修工事、10年度中に供用開始の予定である。

小中学校の施設整備について

問 小中学校のトイレの洋式化について、洋式トイレの設置率の現状と今後の考えは。

答 令和5年度の設置率は61.8%であるが、和式トイレの利用は敬遠され洋式トイレを利用する頻度が高まっているため、今後は児童生徒がより快適に学校生活が送れるよう整備に努める。



安城創生会

すぎやま ほがら
杉山 朗議員

録画配信中




■ 雨水の水田貯留について

問 農地には雨を貯めるなどの洪水防止機能がある。北部地区における大規模開発による農地の減少に伴う雨水の流出に対して、どのような対策が行われているのか。

答 北部地区は特定都市河川浸水被害対策法に基づき、500平方メートル以上の開発行為を行う者に対して雨水貯留槽や透水性舗装など、雨水貯留浸透施設の設置が義務付けられている。



■ 周産期医療体制について

問 西三河地域で唯一設置されている安城更生病院の総合周産期母子医療センターにはどのような機能が備わっているのか。また新生児ドクターカーの更新に対する市としての支援は。

答 母体や胎児の緊急事態に対応する「母体胎児センター」と24時間体制で新生児の治療や予防など適切な医療を提供する「新生児センター」などにより構成され、新生児の緊急搬送要請に対応するため、新生児ドクターカー「きらり」が配備されている。引き続き安心して子どもを産み育てることができる環境を提供していくため、新生児ドクターカーの更新に対して支援を行っていく。



安城創生会

おお み まなぶ
大見 学議員

録画配信中




■ 犯罪被害者等支援条例について

問 令和8年4月の条例施行に向け、条例案の策定や、犯罪被害者に対する支援の検討など、準備を進めている。現時点における条例案の概要と今後のスケジュールは。

答 初めに、現時点における条例案の概要については、基本理念を「犯罪被害者等が安心して生活できる地域社会実現のため、犯罪被害者等の尊厳を尊重し、二次被害を防止しながら、必要な時に適切な支援を提供すること」とし、この基本理念の下、市や市民、事業者等の責務を明らかにするとともに、犯罪被害者の支援の基本施策を定めている。

責務としては、市は、関係機関や民間支援団体との役割分担を踏まえ、犯罪被害者等を支援する施策を策定、実施することとしている。

市民は、二次被害の防止に配慮した行動と、市や関係機関等が実施する支援策への協力に努めること、事業者等は、犯罪被害者等の就労環境の配慮に努めることとしている。

そして、市が実施する施策として、総合的対応窓口の設置、情報提供や助言、経済的支援、日常生活の支援や居住の安定のための支援などを定めている。

次に、今後のスケジュールについては、11月中旬からパブリックコメントを実施し、その結果を踏まえ、関係機関や有識者等へのヒアリングを行ったうえで条例案を令和8年3月の定例会へ提出する予定である。



安城創生会

いとう やすのぶ
伊藤 康伸議員

録画配信中



市職員における熱中症対策について

問 労働安全衛生規則が改正され、事業主が熱中症対策を怠った場合、罰則が科せられる。市職員に対して、どのような熱中症対策を行ったのか。

答 新たに「熱中症のおそれのある者に対する処置のフロー図及び緊急連絡先」を作成した。熱中症のおそれのある職員を発見した場合には、このフロー図に基づき、迅速かつ適切に対処することにより、重篤化を防止していく。



投票率向上策について

問 今回実施された親子連れ投票記念証の実績は。また、多くの市民や若者が日常的に立ち寄る大型商業施設などに、期日前投票所を設置してはどうか。

答 記念証は1200枚に増やしたが、期日前投票期間の半ばで配布終了となった。大型商業施設への期日前投票所設置については、早期実現を目指して進めていく。



大学院派遣研修の成果と今後について

問 大学院派遣研修後、職員にどのような分野での活躍やリーダーシップを期待しているのか。

答 研修後は、三河安城交流拠点・アリーナを中心とする賑わい創出や地域活性化をはじめ、本市が抱える諸課題の解決に向けて、本研修での学びや人的ネットワークを生かし、公民連携の分野で活躍することを期待している。

いしかわ つばさ
石川 翼議員

録画配信中



平和について

問 市役所庁舎に、平和都市宣言と自衛官募集の懸垂幕が並んで掲げられた。どのような意図か。

答 特別な意図はない。

問 市長は6月議会の答弁で、あらゆる兵器に対する懸念を示した。TPOに照らし、隣り合わせで掲げることが適切だったと考えるか。

答 6月議会の答弁と矛盾するものではない。



北庁舎に掲げられた懸垂幕

水道料金の改定について

問 水道料金値上げの議案が出ている。水道事業の経営に関し、国・県・市の関わりは。

答 国は県や市に対し、技術的及び財政的支援を行う。県は市に対し、運営や管理について助言を行う。国や県の支援及び助言のもと、市は適切な料金設定などを行い、安定した水道水供給に努めている。

問 国は暗に値上げを促している。同じ人物が国・市の双方の水道審議会等にも所属しており、中立性や独立性に疑義が生じないか。

答 国の審議会等で得られた情報をもとに意見をいただい、市にとって有益と考える。





こども条例について

問 3月議会で、市長選公約の「こども条例策定」は不要とも受け取れる答弁があった。策定に向けた前向きな再検討を求める。市長の見解は。

答 必ずしも条例を制定せずとも、子どもの権利が守られ、子どもにやさしいまちとしていくための環境が十分に整ってきたものと認識している。



脱・「孤」育て施策について

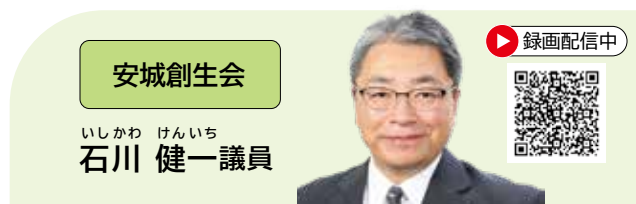
問 申請不要の家庭訪問型の施策を、既存の取り組み以外に広げていく考えは。

答 現時点において、新たな取り組みを実施する予定はない。現在の取り組みのさらなる充実を図っていくとともに、新たな取り組みについても調査研究していく。

こども基金について

問 きめ細かく子どもへの応援を加速する「こども基金」の創設について市の考えは。

答 新たな基金の設置については、施策の内容や規模、全体スキームなどを踏まえ、必要性を判断しているが、様々な施策を進める中で現時点において、その必要性を感じていない。



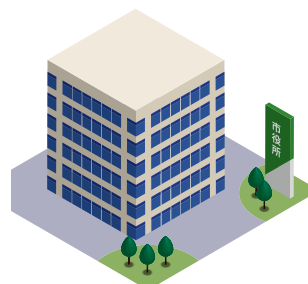
新庁舎の規模について

問 将来的な職員数の減少予測を踏まえた延べ床面積とすべきでは。

答 将来の職員数の増減予測は非常に難しい。現在必要な床面積で整備し、将来の余剰床の発生を想定し、さらなる集約化や複合化をはじめ、様々な活用の可能性を現段階から検討する。

問 複数の視点から、新庁舎の規模の縮減に取り組むべきでは。

答 現在の想定床面積3万2000平方メートルは、想定しうる最大値である。庁舎規模はコストに直結するため、業務の見直しや事務のデジタル化、フレキシブルな執務スペースの導入など、積極的に新しい考え方を取り入れ適正化を図っていく。



今後の小中学校の防災教育について

問 年齢層に応じた防災教育について、多くの実施実績を有する防災ボランティア等と連携して進めることについて市の見解は。

答 今後、防災ボランティアの活動等について、校長会を通して小中学校に紹介し、連携することの大切さを伝えていく。



防災ボランティアによる防災教育の様子

9月定例会 議案などの審議結果

■安城創生会 18人 ■公明党 3人 ■みらいの風 3人 ■新自民の会1人 ■日本共産党 1人 ■無会派 2人(※1※2)

議案名と会派名は、一部省略して記載しています。

■公明党⇒公明党安城市議員団
■日本共産党⇒日本共産党安城市議員団

個人別審議
結果はこちら



会派別賛否(○賛成、×反対)						
安城創生会	公明党	みらいの風	新自民の会	日本共産党	無会派※1	無会派※2
第1号 令和6年度一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	×	×
第2号 令和6年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	×	×
第3号 令和6年度土地取得特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○
第4号 令和6年度有料駐車場事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○
第5号 令和6年度安城桜井駅周辺特定土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○
第6号 令和6年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	×	×
第7号 令和6年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	×	×
第8号 令和6年度水道事業会計決算	○	○	○	○	×	×
第9号 令和6年度下水道事業会計決算	○	○	○	○	×	×
第78号 議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○
第79号 虹の家の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○
第80号 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○
第81号 こども発達支援センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○
第82号 水道事業給水条例及び公共下水道条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	×	×
第83号 企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○
第84号 令和7年度一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○
第85号 令和7年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○
第86号 令和6年度水道事業剰余金の処分	○	○	○	○	○	○
請願 第2号 森林環境譲与税で水源の森購入を求める請願	○	○	○	○	○	○
同意 第4号 教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○

※1 3月31日「新社会」が解散。石川翼議員は無会派(会派に属さない)議員です。
※2 4月30日「安城維新」が解散。すば康貴議員は無会派(会派に属さない)議員です。

委員会・部会などの主な活動状況

8月	22日	健康福祉部会
	25日	議会運営委員会
9月	1日	総務企画常任委員会
	9日	議会運営委員会／決算特別委員会
	11日	産業建設常任委員会・決算分科会・部会
	12日	市民文教常任委員会・決算分科会
	16日	健康福祉常任委員会・決算分科会
	17日	総務企画常任委員会・決算分科会・部会
	22日	決算特別委員会／議会運営委員会

**報告**

委員会調査を行いました



※紙面の都合により、調査先は1カ所のみを記載しています。
すべての調査先の報告内容はウェブサイトでご覧ください。

総務企画常任委員会 7月7日～9日

◆東京都国分寺市 『新庁舎の建設について』

新庁舎は市民サービス、防災力、環境性能のバランスを意識した非常に完成度の高い庁舎であった。

市民参加による施設整備のプロセス設計、ワンストップ窓口による市民の利便性向上、手続きをスムーズに行える動線設計、市議会議事堂フロアの木漏れ日テラスの設置など、将来の公共施設整備のモデルとなる事例であった。DX化に向けた取り組みも行っており、庁舎建設に併せ「職員の働き方も見直す」という部分は、本市も今後の庁舎検討に向け積極的に議論をすべきと感じた。



健康福祉常任委員会 7月23日～25日

◆石川県加賀市 『創造性をはぐくむ保育実践事業について』

令和5年度から、北イタリア発祥の教育手法「レッジョ・エミリア・アプローチ」を取り入れた保育ビジョンを展開しており、子どもは「無限の可能性をもつ豊かな存在」として、自ら学び、考え、探求することのできる環境づくりに力を入れている。

まずは保育士を中心に市の掲げる子ども観を共有し、小学校、地域とも連携しながら教育改革に取り組んでいる。取り組みを始めて3年目なので、新たな教育プログラムの先進事例として、今後の活動や成果を改めて確認していきたい。



産業建設常任委員会 7月23日～25日

◆群馬県渋川市 『らくらく交通サービス(GunMaaS)の取り組みについて』

前橋市が取り組んでいたMaaSが群馬県内に広域化される形で、渋川市が市内の交通サービスの検索・予約・決済などを一括で行える電子サービスを展開しており、その取り組みを調査した。マイナンバーカードとスマートフォンを連携させれば、交通系ICカードで決済するだけで、高齢者等は自動的に割引を受けられる等、様々な利便性の向上が図られていた。交通弱者への支援は本市における課題でもあり、本市においても、住民のニーズを踏まえてMaaSを整備していくことは、重要かつ必要であり、その上で、渋川市の取り組みは非常に参考になるものであった。



市民文教常任委員会 7月28日～30日

◆岡山県岡山市 『岡山芸術創造劇場ハレノワについて』

岡山芸術創造劇場ハレノワは、旧岡山市民会館と旧岡山市立市民文化ホールの老朽化・閉館に伴い、両施設を統廃合する形で新設された。「魅せる」「集う」「つくる」というコンセプトのもと、大中小の劇場をはじめ、アートサロン、練習室及びギャラリーなどの施設を有している。貸館事業だけでなく、イベント運営体制も生まれ、文化芸術に親しむ市民・アーティストを育てるとともに、まちの賑わい創出につなげている。各劇場・施設の目的を明確にし、利用者目線で細部にまで配慮がされている。今後の公共施設のあり方を考えていく上で、大変参考になった。



■ 議会体験講座を開催しました

8月に、小学4～6年生を対象に、議会をより身近に感じ、市議会に興味を持ってもらう目的で、議会体験講座を開催しました。

参加した子どもたちは、議会のしくみの話を聞いたり、部屋を見学した後、模擬議会体験では、議長・市長・質問者(議員)の役を順番に体験しました。

参加者からは「自分も議員になれた気分で楽しかった」、「議会を実際に傍聴してみたくなった」などの感想がありました。



令和6年度の政務活動費の収支報告

昨年度、市が各会派に交付した政務活動費に対する、支出の内訳をお知らせします。

政務活動費とは、地方自治法に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、各会派に交付されるものです。(月額3万円×会派構成人数)

残額が発生する場合は、その全部を市に返納します。

【令和6年度政務活動費収支一覧】

(単位：円)

会派名 (所属議員数)		安城創生会 (18人)	公明党 安城市議団 (3人)	みらいの風 (3人)	新社会 (1人)	日本共産党 安城市議員団 (1人)	新自民の会 (1人)	安城維新 (1人)
政務活動費(交付額)④		6,480,000	1,080,000	1,080,000	360,000	360,000	360,000	360,000
支出内訳	調査研究費	1,344,196	41,720	34,950	0	32,170	0	20,260
	研修費	1,042,760	0	298,680	0	0	0	101,310
	要請・陳情活動費	221,752	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	1,288,891	313,038	35,603	59,426	1,859	37	55,013
	資料購入費	40,700	48,840	92,400	0	0	0	0
	交通通信費	526,120	72,000	72,000	24,000	24,000	24,000	24,000
支出合計⑤		4,464,419	475,598	533,633	83,426	58,029	24,037	200,583
返納額(④－⑤)		2,015,581	604,402	546,367	276,574	301,971	335,963	159,417

■政務活動費の支出状況については、市議会ウェブサイトにも掲載しています。

高校生 × 市議会 ～安城農林高等学校～

今号は安城農林高等学校とのコラボ！市議会だより編集委員が、表紙写真に携わった郷土芸能同好会の5名の生徒さんの活動時間にお伺いし、インタビューしました。(8月18日訪問)

Q.郷土芸能同好会では普段どのような活動をしていますか。また、表紙の写真について聞かせてください。

A.国の重要無形民俗文化財である三河万歳を、地元のお祭りや文化祭などで披露しています。背景が松の写真は、昨年、パティオ池鯉鮒で行われた県大会での写真です。もう1枚は、安城市歴史博物館で行われた安祥文化のさとまつりで演目を披露したときの様子です。



【三河万歳とは…】

扇を持つ太夫と、鼓を持つ才蔵が、めでたい文句をとねえ、歌い舞う芸のひとつ。



横田雅史委員

Q.郷土芸能同好会に入ろうと思った理由を教えてください。

- A.**
- ・以前から日本の伝統文化に興味があったからです。
 - ・先生や卒業生の先輩にやってみないかと誘われて、気になったからです。
 - ・三河万歳のことはほぼ知らない状態でしたが、どんなことをしているのだろうと興味を持ったからです。
 - ・活動している部屋の前を通ったときに元気な声が聞こえてきて、気になって見学したのがきっかけです。
 - ・部活動紹介で三河万歳を見てやってみたいと思いました。



すば康貴委員

Q.活動の中で、やりがいを感じる時はいつですか。

A.所々難しい動きがあるのですが、練習しているうちにできるようになると楽しいです。観客の方、家族、先生方に「良かったよ！」って言ってもらえると、さらにモチベーションが上がります。



編集委員からのコメント

卒業生の中には安城の三河万歳保存会に入会して、現在も活躍されている方もいます！県内で唯一三河万歳に取り組んでいる高校として、今後も伝統を受け継いでいってほしいですね。

＜ 12月定例会の開催予定 ＞

11月28日(金) 定例会開会

12月 1日(月) 一般質問

2日(火) 一般質問

3日(水) 一般質問予備日

5日(金) 議案質疑

9日(火) 産業建設常任委員会

10日(水) 市民文教常任委員会

11日(木) 健康福祉常任委員会

12日(金) 総務企画常任委員会

18日(木) 定例会閉会

KATCHI放映(録画)



5日(金) 午前10時

9日(火) 午前10時

24日(水) 午前10時※

※会議を開催した場合のみ放映

放送日時が変更になる場合があります。

地上デジタル112チャンネルで録画放映されます。

- ・開始時刻は午前10時(予定)からです。
- ・一般質問は午前9時45分(予定)からです。
- ・請願、陳情の提出締切りは11月18日(火)です。

QRコードは簡デンソーウェブの登録商標です

発行者：安城市議会 編集者：市議会だより編集委員会
問合せ：安城市議会事務局 〒446-8501 安城市桜町 18-23

16 Tel.0566-71-2252 / Fax.0566-77-8200 / E-mail : giji@city.anjo.lg.jp

R270

PRINTED WITH
SOY INK

あんじょう市議会だよりは、古紙を70%使用した再生紙と大豆油インキを使用しています

安城市議会

検索

